

「チャレンジ！！」の進行状況について

「チャレンジ！！」の位置づけ：総合計画後期基本計画の計画期間の5年間のみならず、長期的な視点から各施策が目指すべき方向を示すもの。
 いずれも「目標」よりハードルを上げ、相当程度努力をしないと達成が難しい項目を掲げている。
 （各施策に対し、概ね1つ設定。合計「チャレンジ！！」数：46）

【「第一次佐久市総合計画後期基本計画「チャレンジ！！」の進行状況(まとめ)」（資料3-2）の見方】

見本

※ 事務局による類型
 ■:A 「チャレンジ!!」達成済
 ■:B 具体的取り組みを実施中
 □:C 未着手(取り組みを検討中)

施策コード	施策名	チャレンジ	平成25年度の取り組み		② 今後の方針
			類型 ※	① 取り組み状況	
131	生涯学習	周辺市町村との連携により、公共図書館の広域ネットワークの構築を目指します。	□ 未着手(取り組みを検討中)	佐久地域定住自立圏検討部会(社会教育部会)において、定住自立圏により推進する具体的取組として、図書館ネットワークシステムの構築について検討したが、取り組まないとした市町村が多く、すぐに取り組むことは難しい状況である。	各市町村において、図書館システムの構築方法、契約年数等や、利用登録についての制限等の違いがあるため、現状では難しい状況であるが、時間をかけての検討が必要と思われる。
132	スポーツ	全国大会などで活躍が期待される競技者の育成を促進するとともに、一流のスポーツに触れ感動する機会の充実を図ります。	■ 具体的取り組みを実施中	A C長野パルセイロのホームゲーム開催を市広報誌やFMさくだいらを活用して、地域に呼びかけるなど一流のスポーツに触れ、感動する機会の提供を行った。	佐久総合運動公園陸上競技場や総合体育館、整備予定の武道館を活用し、競技者の育成を図るとともに、一流のスポーツに触れる機会を企画立案していく。
511	環境保全	市内の自然エネルギーを用いた電力自給率、3%を目指します。	■ 「チャレンジ!!」達成済	平成25年12月末の時点で、市内における自然エネルギーを用いた電力自給率は、4.52%であり、後期基本計画の目標である電力自給率3%を大幅に超えた。	新たに策定した「佐久市環境エネルギー重点プラン」に基づき、平成29年度までに市内の再生可能エネルギーを用いた電力自給率8%を目指していく。

① 取り組み状況

後期基本計画「チャレンジ!!」の取り組み状況について記載。

② 今後の見通し

後期基本計画「チャレンジ!!」の今後の見通しについて記載。

【審議の視点】

- 「チャレンジ!!」の取り組み状況について
- ・ なぜ未着手か
 - ・ 何をすればより順調に進むか
 - ・ 取り組み状況は妥当か
 - ・ 今後の見通しは妥当か
 - ・ 今後の取り組みに対する提言 など